



北 部 小 学 校

〒279-0002 浦安市北栄3-20-1 (TEL 047-351-0961 FAX 047-380-4307)

<http://www.city-urayasu.ed.jp/hokub-es/>

校長 西澤 健二



【学校教育目標】 自ら学び 豊かな心をもち しなやかに生きる子どもの育成

【めざす児童像】 よく学び よく遊ぶ 笑顔がすてきな北部っ子

◎夢や希望を掲げ、それを身近で具体的な目標に変え、達成に向けて一歩ずつ進もう。可能性は無限！

【まとめの3学期・準備の3学期・感謝の気持ち】

暦の上では立春（今年は2月3日）を迎える。春はもうすぐそこまで来ていますが、朝晩の寒さはいまだに身に沁みます。また、インフルエンザB型の感染もはじまり、より一層の予防対策が必要です。

3学期の始まりの時期、「新しいことに、勇気をもって一歩一歩進んでほしい」という願いをもめて、子どもたちに「進取果敢（しんしゅ かかん）」という言葉を贈りました。大きな夢を掲げ、達成のために自分に合った計画を立て、「前へ前へ」と進んでほしいと願っています。

3学期は学校でいうところの、1年間のまとめの学期となります。また、4月からの進学や進級に向けての大切な学期です。4月をスムーズに迎えるためにも、今学期の残りの日々を大切に過ごしてほしいと思います。

【雪国（新潟県湯沢）に行ってきました（5年生）】

5年生は1月20日（月）から22日（水）にかけて、新潟県湯沢町（雪国体験教室）に行ってきました。

文豪・川端康成（著）の「雪国」の冒頭「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった」は、あまりにも有名ですが、関越トンネルを抜け、白一色の景色に変わったとき、バスの中の子どもたちから歓声が上がりました。子供たちにとっては初めての宿泊学習でしたが、自然に親しみ、学校ではできない学習やスキービングを通して、一回り逞しくなったような気がします。雪国暮らしならでは工夫を見出し、浦安と異なる生活も学習しました。また、集団生活を通して、きまりを守ること、協力や思いやりの大切さを学びました。計画に沿って自主的に行動する、立派な姿も沢山見られました。一面雪景色に囲まれたスキー、友だとの宿泊、おいしい新潟のお米、雪遊び、盛り上がった学年レクなど、どれも子どもたちの心に深く残ったと思います。6年生の修学旅行につながる、実り有る旅行行事になりました。この成功体験をもとに、日常活動でもより一層の活躍を期待しています。また、5年生の保護者の皆様には、たくさんのご協力をいただきました。有難うございました。



【新潟県湯沢岩原スキー場】